

令和 3 年 度  
6 月 補 正 予 算(案)  
事 業 別 概 要  
( 一 般 会 計 ・ 特 別 会 計 )



# 令和3年度6月補正予算(案)

## 事業別概要目次 (一般会計)

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
【総務部】		
総務課	法令事務費	… 13
【税務・債権管理局】		
市民税課	固定資産評価審査委員会費	… 14
【危機管理部】		
危機管理課	総合防災対策事業費	… 15
危機管理課	自主防災活動補助金	… 15
危機管理課	防災行政無線維持管理費	… 16
危機管理課	車両・器材等整備事業費	… 16
【企画推進部】		
政策企画課	麒麟のまち創生推進事業費	… 17
文化交流課	鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金	… 17
文化交流課	国際交流員配置事業費	… 18
文化交流課	国際交流費	… 18
文化交流課	歴史的建造物保存活用事業費	… 19
文化交流課	文化芸術推進事業補助金	… 19
国際交流プラザ	学習・交流センター施設管理費	… 20
情報政策課	地域情報化推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	… 20
情報政策課	超高速情報通信基盤整備事業費	… 21

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
<b>【市民生活部】</b>		
協働推進課	自治振興費	… 22
協働推進課	地域コミュニティ支援事業費	… 22
市民課	総合窓口管理事務費	… 23
<b>【福祉部】</b>		
地域福祉課	福祉総合窓口受付等業務費	… 24
長寿社会課	地域医療介護総合確保事業補助金	… 24
長寿社会課	社会福祉施設改修事業費	… 25
長寿社会課	砂丘ふれあい会館管理費	… 25
長寿社会課	湯谷荘管理費	… 26
障がい福祉課	障害者福祉センター管理運営費	… 26
<b>【健康こども部】</b>		
こども家庭課	保育所緊急整備事業費補助金	… 27
<b>【鳥取市保健所】</b>		
保健医療課	感染症対策推進事業費	… 28
<b>【経済観光部】</b>		
企業立地・支援課	ワークプレイス拠点整備事業費	… 29
<b>【農林水産部】</b>		
農政企画課	農産物加工センター管理運営費	… 30
農政企画課	共同利用施設整備等事業費	… 30
農政企画課	事務費	… 31

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
農政企画課	スマート農業実装加速化促進事業費	… 31
農政企画課	射撃場管理運営費	… 32
林務水産課	林道維持管理事業費	… 32
林務水産課	漁港施設維持管理事業費	… 33
農村整備課	農道等維持管理費	… 33
農村整備課	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	… 34

#### 【都市整備部】

都市企画課	国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会負担金	… 35
都市企画課	移動等円滑化促進事業費	… 35
都市環境課	急傾斜地崩壊対策事業費	… 36
都市環境課	公園整備事業費	… 36
都市環境課	地域コミュニティ支援事業費	… 37
都市環境課	都市公園等管理費	… 37
道路課	除雪費	… 38
道路課	社会資本整備総合交付金事業費	… 38
道路課	防災・安全交付金事業費	… 39
建築住宅課	定期借地権付土地分譲事業費	… 39

#### 【教育委員会】

学校教育課	事務局運営費	… 40
学校教育課	修学旅行等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	… 40

<u>担当課</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
学校教育課	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	… 41
学校保健給食課	一般管理費(学校給食センター)	… 41
生涯学習・スポーツ課	成人式開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	… 42
生涯学習・スポーツ課	文化センター施設管理費	… 42
生涯学習・スポーツ課	さじコスモスの館運営管理費	… 43
生涯学習・スポーツ課	市民総スポーツ運動費	… 43
生涯学習・スポーツ課	体育施設管理費	… 44
生涯学習・スポーツ課	屋外体育施設管理費	… 44
<b>【各種委員会】</b>		
農業委員会事務局	総合農政推進費	… 45
<b>【各総合支所】</b>		
国府町総合支所 地域振興課	国府町総合支所管理費	… 46
河原町総合支所 地域振興課	地域おこし協力隊事業費	… 46
<b>【債務負担行為の概要】</b>		
生涯学習・スポーツ課	市民体育館再整備事業費	… 49

# 令和3年度6月補正予算(案) 事業別概要目次（特別会計）

<u>会計名</u>	<u>項目名</u>	<u>ページ</u>
公設地方卸売市場事業費	施設整備費	… 53
介護保険費	事務費	… 53





(参考)第11次鳥取市総合計画 体系図兼コード表

まちづくりの目標・方針	政策	基本施策コード	基本施策	
00 計画推進における基本方針		0001	多様化する市民ニーズへ対応するための協働・連携体制の強化	
		0002	時代の変化に即応できる組織体制の構築	
		0003	将来を見据えた持続可能な財政基盤の確立	
		0004	自治体間の広域的な連携の推進	
01 誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち	01 未来を創る人材を育むまちづくり	1101	結婚・出産・子育て支援	
		1102	教育の充実・郷土愛の醸成	
		1103	生涯学習の推進	
	02 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり	1201	安心できる社会保障制度の運営	
		1202	超高齢社会に向けたまちづくりの推進	
		1203	障がいのある人の自立支援	
	03 健康でいきいきと暮らせるまちづくり	1301	健康づくり・疾病予防・介護予防の推進	
		1302	安全・安心のための保健衛生と医療の推進	
		1303	スポーツ・レクリエーションの振興	
	04 人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり	1401	人権擁護の推進と人権意識の醸成	
		1402	男女共同参画社会の形成	
		1403	地域福祉の推進	
		1404	多文化共生のまちづくりの推進	
		1405	協働のまちづくりの推進	
	02 人が行きかい、にぎわいあふれるまち	01 ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり	2101	持続可能な経済成長の実現
			2102	工業の振興
2103			商業とサービス業等の振興	
2104			農林水産業の成長産業化	
02 人が集う交流と連携のまちづくり		2201	ふるさと・いなか回帰の促進	
		2202	滞在型観光の推進	
		2203	シティセールスの推進	
		2204	自治体間連携の推進	
		2205	他都市との交流の推進	
03 文化芸術の薫りあふれるまちづくり		2301	文化芸術によるまちづくりの推進	
		2302	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	
04 快適で暮らしやすい生活環境づくり		2401	生活基盤の充実	
		2402	中心市街地の活性化	
		2403	魅力ある中山間地域の振興	
		2404	交通ネットワークの充実	
		2405	地域情報化の推進	
03 豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち	01 安全・安心に暮らせるまちづくり	3101	地域防災力の向上	
		3102	防犯・交通安全対策の充実	
		3103	安全・安心な消費生活の確保	
	02 環境にやさしいまちづくり	3201	循環型社会の形成	
3202		環境保全活動の推進		



# 一 般 会 計

(予算事業別概要)



総001	項目名	法令事務費
------	-----	-------

予算書項目	法令事務費	ページ	25
-------	-------	-----	----

所 属 名	総務部 総務課
-------	------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

(単位：千円)

補正前額	7,576
------	-------

要求額	220
-----	-----

総務部長段階査定額	220
-----------	-----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	220
---------	-----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	220
計	220

事業の概要
<p>【問合せ先】 法制係 0857-30-8103</p> <p>【11次総の施策体系】 0001</p> <p>【事業の経過及び背景】 市役所窓口での職員の対応等が違法であることを主張する損害賠償請求訴訟が、同一の原告から令和2年度中に5件提起されている。 令和3年5月6日、鳥取市の行政文書作成行為が違法であることを主張する6件目となる損害賠償請求訴訟が提起された。</p> <p>【事業の目的及び効果】 今回提起された損害賠償請求事件について、鳥取市が被告としてする一切の行為を代理する権限を弁護士に委任するもの。</p> <p>【事業の内容】 提訴された事件に関する訴訟代理人弁護士への着手金 220千円</p>

行財政改革課処理欄
-----------

税001	項目名	固定資産評価審査委員会費
------	-----	--------------

予算書項目	固定資産評価審査委員会費	ページ	27
-------	--------------	-----	----

所 属 名	総務部税務・債権管理局 市民税課
-------	---------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	徴税費
目	税務総務費

(単位：千円)

補正前額	208
------	-----

要求額	1,320
-----	-------

総務部長段階査定額	1,320
-----------	-------

市長段階査定額	1,320
---------	-------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	1,320
計	1,320

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

<p style="text-align: center;"><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】 税制係 0857-30-8142</p> <p>【11次総の施策体系】 0003</p> <p>【事業の経過及び背景】 市長村長とは独立した中立的・専門的立場から固定資産課税台帳に登録された価格に関する不服の審査及び決定その他の事務を行うことを目的に、市町村に固定資産評価審査委員会を設置することが地方税法に規定されている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 令和2年度の固定資産課税台帳に登録された価格に対し審査申出があったもののうち、固定資産評価審査委員会が行った審査決定に不服があるとして、令和3年4月5日に訴訟が提起されたため、本訴訟の代理人弁護士に係る報酬を計上するもの。</p> <p>【事業の内容】 訴訟代理人弁護士報酬等 1,320千円</p>
--

危001	項目名	総合防災対策事業費	
予算書項目	総合防災対策費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		危機管理部 危機管理課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	16,201		
要求額	2,566		
総務部長段階査定額	2,566		
市長段階査定額	2,566		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 防災支援係 0857-30-8034 【11次総の施策体系】 3101 【事業の経過及び背景】 災害対策基本法（以下「災対法」という。）が1961年（昭和36年）に制定され、「災害が発生し、又は発生するおそれがある場合において、人の生命又は身体を災害から保護し、その他災害の拡大を防止するため特に必要があると認めるときは、市町村長は、必要と認める地域の居住者、滞在者その他の者に対し、避難のための立退きを勧告し、及び急を要すると認めるときは、これらの者に対し、避難のための立退きを指示することができる」旨が規定された。それ以降、「避難勧告」及び「避難指示」等の避難情報は、市町村長により発令されてきた。 今般、避難のタイミングを明確にするため、災対法が一部改正され、令和3年5月20日以降、「避難勧告」と「避難指示」については「避難指示」に一本化されたことにより、法改正前の「避難勧告のタイミング」で「避難指示」を発令することとなった。 避難情報は直接市民へ避難を呼びかける極めて重要な情報であるため、市民一人一人に改正後の内容を理解していただくための対応策を講じる必要がある。 【事業の目的及び効果】 令和2年3月発行の鳥取市総合防災マップの内容を更新し、広く市民へ新たな避難情報の周知を図ることで住民に対する防災意識の啓発と災害時の適切な避難行動へ結びつける。 【事業の内容】 鳥取市総合防災マップ更新印刷業務 ・ 防災マップを災害対策基本法改正後の内容に更新し印刷 10,000部 ・ 配布済み及び在庫の防災マップ差替ページ印刷 3,000部			

危002	項目名	自主防災活動補助金	
予算書項目	総合防災対策費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		危機管理部 危機管理課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	22,750		
要求額	2,000		
総務部長段階査定額	2,000		
市長段階査定額	2,000		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	2,000
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 防災支援係 0857-30-8034 【11次総の施策体系】 3101 【事業の経過及び背景】 一般財団法人自治総合センターでは、宝くじの社会貢献広報事業として、集会所やコミュニティ活動備品の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり等に対して助成を行い、地域のコミュニティ活動の充実・強化を図ることにより、地域社会の健全な発展と住民福祉向上に寄与するための事業を行っている。 【事業の目的及び効果】 コミュニティ助成事業を活用した地域防災組織等における活動備品整備により、地域防災力の向上を図る。 【事業の内容】 令和3年度 … 湖山地区自主防災会 防災倉庫新設、防災資機材整備（折りたたみ式リヤカー、防災用ポータブルトイレ、ワンタッチ式テント、担架、インバーター発電機等）（予定） （事業実績） 平成30年度 … 湖南地区自主防災会連絡協議会 令和元年度 … 城北地区防災対策協議会 令和2年度 … 美保南地区自主防災会連絡協議会 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金			

危003	項目名	防災行政無線維持管理費	
予算書項目	総合防災対策費	ページ	27
年度	R3	所 属 名 危機管理部 危機管理課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	52,903		
要求額	1,738		
総務部長段階査定額	1,738	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,738	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	579	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	1,159	
	計	1,738	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 危機対策係 0857-30-8033 【11次総の施策体系】 3101 【事業の経過及び背景】 災害時における消防団のより効果的な救助活動を図るために創設された「消防団設備整備費補助金（消防団救助能力向上資機材緊急整備事業）」（補助率1/3）を活用し、消防団救助能力向上資機材としてトランシーバーを全分団へ3台ずつ、令和元年度に緊急配備した。 【事業の目的及び効果】 令和3年度の同補助金（補助率1/3）を活用し、トランシーバーを消防団消防ポンプ自動車にも1台設置することで、すでに配備済のトランシーバーと併せてより効果的な消防活動、救助活動を行うことができる。 【事業の内容】 令和3年度 トランシーバー 53台（消防ポンプ自動車に設置） （事業実績） 令和元年度 トランシーバー 153台（3台/分団）			

危004	項目名	車両・器材等整備事業費	
予算書項目	車両機材費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 危機管理部 危機管理課	
会計名	一般会計		
款	消防費		
項	消防費		
目	非常備消防費		
(単位：千円)			
補正前額	10,721		
要求額	1,265		
総務部長段階査定額	1,265	その他財源の内訳	
市長段階査定額	1,265	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	1,000
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	1,000	
	一般財源	265	
	計	1,265	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 消防企画係 0857-30-8032 【11次総の施策体系】 3101 【事業の経過及び背景】 鳥取市消防団では、地域・事業所・PTA等からの依頼で、AEDを使った応急手当の講習を行っている。しかし、AED等の講習に使う訓練用資機材を3セットしか所有していないため、受講者の多い場合等はその都度、消防局より借りることで、スムーズな講習会となるよう施行している。 近年、AEDは公民館・学校・保育園等に設置され、誰でも簡単に心臓蘇生等の応急手当ができる機器として普及してきているが、正しく使用するには、その取り扱いを講習等で確認しておく必要がある。 AEDを使った応急手当講習の受講希望者は依然として多い。コロナ禍の中でもあることから、消防団への救急訓練用資機材の充実を図り、より短時間で効果的な講習会を施行する必要がある。 【事業の目的及び効果】 早急に自前の訓練用資機材を整備することで、地域等の講習を円滑に実施することができ、救命率の向上に資することができる。 【事業の内容】 令和3年度 訓練用AEDセットの配備 10セット 1,265千円 （事業実績） 平成28年度 訓練用AEDセットの配備 3セット ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金			



企001	項目名	麒麟のまち創生推進事業費		
予算書項目	総合企画費	ページ	25	所 属 名
年度	R3	企画推進部 政策企画課		
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位：千円)				
補正前額	5,869			
要求額	9,899			
総務部長段階査定額	9,899	その他財源の内訳		
市長段階査定額	9,899	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	0	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	9,899		
	地方債	0		
	その他	0		
	一般財源	0		
	計	9,899		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 広域連携係 0857-30-8013 【11次総の施策体系】 2204 【事業の経過及び背景】 鳥取市と岩美町、若桜町、智頭町、八頭町、香美町、新温泉町の1市6町は、連携中枢都市圏を形成し、人口減少・少子高齢社会にあっても、圏域の持続的発展をめざし、広域連携による取組を進めている。 【事業の目的及び効果】 令和4年度で因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏ビジョンの計画期間が満了する。次期圏域ビジョンの策定に向けた基礎調査を実施することにより、今後の連携のさらなる深化・発展に向けた検討を行い、圏域全体の持続的な発展を目指す。 【事業の内容】 次期圏域ビジョンの策定に向けて、連携のさらなる深化・発展を目指し、医療課題の抽出・分析等や圏域の資源を生かした新たな連携の取組の検討を行うため、各種調査分析等を行う。 <主な内容> ①各種統計等を活用した基礎調査・分析 ②住民アンケート ③事業者アンケート・ヒアリング ④医療関係機関等アンケート・ヒアリング ほか				

企002	項目名	鳥取世界おもちゃ館基金積立事業補助金		
予算書項目	鳥取世界おもちゃ館運営委託費等	ページ	25	所 属 名
年度	R3	企画推進部 文化交流課		
会計名				
一般会計				
款	総務費			
項	総務管理費			
目	企画費			
(単位：千円)				
補正前額	0			
要求額	7,029			
総務部長段階査定額	7,029	その他財源の内訳		
市長段階査定額	7,029	分担金	0	
		負担金	0	
		使用料	0	
		手数料	0	
		財産収入	0	
		寄付金	0	
		繰入金	0	
		贈収入	7,029	
		その他	0	
区分	補正額			
財源内訳	国・県支出金	0		
	地方債	0		
	その他	7,029		
	一般財源	0		
	計	7,029		
行財政改革課処理欄				
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 文化芸術係 0857-30-8021 【11次総の施策体系】 2301 【事業の経過及び背景】 鳥取世界おもちゃ館の指定管理者（公益財団法人鳥取童謡・おもちゃ館）は、公益目的事業及び特色ある地域文化振興事業を実施するための基金を設置している。県・市は指定管理者との協定に基づき、返納される前年度委託料剰余金の一部を当該基金積立金として補助することとしている。 【事業の目的及び効果】 県とともに当該基金造成を支援することにより、指定管理者が実施する自主企画事業の充実や利用者に対するサービス向上を図ることで、施設の集客増につなげる。 【事業の内容】 返納される前年度委託料剰余金のうち、指定管理者の経営努力によらない額を控除した額を当該基金積立金として補助することによるもの。 (1) 令和2年度委託料返納予定額 7,622,635円 (2) 返納予定額のうち経営努力によらない額 592,954円 (3) 補助予定額 7,029,000円（千円未満切捨て） ※その他財源の諸収入は、前年度指定管理委託料返納金の一部				

企003	項目名	国際交流員配置事業費	
予算書項目	国際交流促進費	ページ	25
年度	R3	所 属 名	
		企画推進部 文化交流課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 都市交流係 0857-30-8022		
款 総務費	【11次総の施策体系】 1404		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市は、国際交流事業における企画調整や通訳・翻訳、学校や地域における国際理解講座、語学講座などに対応するため、国際交流員（ドイツ・中国・韓国）を配置している。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 国際交流員を配置することにより、国際姉妹都市等との交流業務の円滑な推進や、市民の国際理解の推進、国際意識の高揚を図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ドイツの国際交流員の任期満了に伴い、国の制度（JETプログラム）を活用することにより、新たな交流員を招致するもの。 ・新規招致者の研修受講に係る旅費及び負担金 313千円 ・新規招致者用住居の清掃等に係る経費 288千円 ・新規招致者の出迎え及び随行に係る職員旅費 80千円		
補正前額	11,813		
要求額	766		
総務部長段階査定額	681	その他財源の内訳	
市長段階査定額	681	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	681		
計	681		
行財政改革課処理欄			

企004	項目名	国際交流費	
予算書項目	国際交流促進費	ページ	25
年度	R3	所 属 名	
		企画推進部 文化交流課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 都市交流係 0857-30-8022		
款 総務費	【11次総の施策体系】 2205		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 本市は、姉妹都市である韓国清州市、ドイツハーナウ市などの国際交流を推進している。これまでの交流により培われた信頼関係や友好・協力関係を基盤としつつ、経済をはじめとする幅広い分野において、官民が連携しながら交流の拡大・深化を図ることが必要となっている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 国外の姉妹都市や交流都市などを中心とした交流を進めることにより、市民の国際意識の高揚、相互理解の増進、交流人口の拡大を図ることで、友好協力関係の維持と相互の発展につなげる。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ドイツ・ハーナウ市との姉妹都市提携20周年を記念し、次のとおり記念事業を実施するもの。 (1) 主催 ドイツ・ハーナウ市姉妹都市提携20周年記念事業実行委員会 (2) 時期 令和3年11月 (3) 会場 わらべ館ほか (4) 内容 ドイツのおもちゃ等に関する企画展示、両市の交流経過を紹介するパネル展示、メッセージ動画の交換、記念植樹ほか		
補正前額	1,746		
要求額	3,262		
総務部長段階査定額	2,555	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,555	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	2,555		
計	2,555		
行財政改革課処理欄			

企005	項目名	歴史的建造物保存活用事業費	
予算書項目	城下町とっとりまちづくり推進事業費	ページ	25
年度	R3	所 属 名 企画推進部 文化交流課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	企画費		
(単位：千円)			
補正前額	11,887		
要求額	369		
総務部長段階査定額	369	その他財源の内訳	
市長段階査定額	369	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	369	
	計	369	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021 【11次総の施策体系】2301 【事業の経過及び背景】 城下町とっとり交流館「高砂屋」は、江戸時代の商家の面影を残す明治期の建造物。平成17年2月、所有者から建物の寄贈を受け、現地保存のための改修工事を経て、平成18年4月にオープン。平成19年7月には、国の登録有形文化財に登録された。 【事業の目的及び効果】 江戸時代の面影を残す建造物を「城下町とっとり」の情報発信拠点として保存・活用することにより、当該施設への集客による中心市街地の賑わい創出や、地元の歴史・文化に対する市民の関心喚起、愛着や誇りの醸成につなげる。 【事業の内容】 令和3年3月2日の強風により、脇門の扉が破損したことを受け、国の登録有形文化財としての外観維持ならびに不法侵入防止の観点から修繕を実施するもの。			

企006	項目名	文化芸術推進事業補助金	
予算書項目	文化振興費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 企画推進部 文化交流課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	文化振興費		
(単位：千円)			
補正前額	9,389		
要求額	750		
総務部長段階査定額	750	その他財源の内訳	
市長段階査定額	750	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	750	
	計	750	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】文化芸術係 0857-30-8021 【11次総の施策体系】2301 【事業の経過及び背景】 本市では、さまざまな分野の文化芸術団体や伝統文化の保存団体などが活動を行っている。地域の文化芸術活動の持続・発展に向けて、これら市民主体の活動を促進していく必要がある。 【事業の目的及び効果】 市民による文化芸術に関する活動や、伝統文化の保存に関する活動に対し支援を行うことにより、地域の文化芸術活動の持続・発展につなげる。 【事業の内容】 補助メニューの中の「伝統・郷土芸能団体備品整備補助」において、現在休止している麒麟獅子舞の復活をめざす保存会が実施する用具の整備(新調)を支援するもの。 ・補助率 3/4 (上限75万円)			

企007	項目名	学習・交流センター施設管理費													
予算書項目	学習・交流センター施設管理費	ページ	25												
年度	R3	所 属 名 文化交流課 国際交流プラザ													
会計名	一般会計														
款	総務費														
項	総務管理費														
目	企画費														
(単位：千円)															
補正前額	10,332														
要求額	9,930														
総務部長段階査定額	8,954														
市長段階査定額	8,954														
区分	補正額														
財源内訳	国・県支出金	0													
	地方債	7,100													
	その他	894													
	一般財源	960													
	計	8,954													
行財政改革課処理欄															
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 国際交流プラザ 0857-31-3253</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 1404</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 平成9年4月から国際交流プラザや湖山西地区公民館などが入居する複合施設として「学習・交流センター鳥取」を運営している。施設全体の維持管理は国際交流プラザが行っているが、開館から20年あまりが経過し、設備の更新を適宜行うことが必要となっている。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 「学習・交流センター鳥取」を適正に管理運営することにより、施設の機能維持を図ることで、市民に学習と交流の場を提供する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 市民に安全、快適に利用していただくため、次の修繕を実施するもの。 (1) 屋根修繕 1,790千円 令和3年4月13日の強風により建物屋根が破損(鉄板のめくれ)したことを受け、修繕を実施するもの。 (2) 空調機器修繕 7,164千円 当該施設の空調設備であるガスヒートポンプエアコン10系統のうち、1系統の故障を受け、機器を更新するもの。  ※その他財源の諸収入は、建物等損害共済金</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】 国際交流プラザ 0857-31-3253		【11次総の施策体系】 1404		【事業の経過及び背景】 平成9年4月から国際交流プラザや湖山西地区公民館などが入居する複合施設として「学習・交流センター鳥取」を運営している。施設全体の維持管理は国際交流プラザが行っているが、開館から20年あまりが経過し、設備の更新を適宜行うことが必要となっている。		【事業の目的及び効果】 「学習・交流センター鳥取」を適正に管理運営することにより、施設の機能維持を図ることで、市民に学習と交流の場を提供する。		【事業の内容】 市民に安全、快適に利用していただくため、次の修繕を実施するもの。 (1) 屋根修繕 1,790千円 令和3年4月13日の強風により建物屋根が破損(鉄板のめくれ)したことを受け、修繕を実施するもの。 (2) 空調機器修繕 7,164千円 当該施設の空調設備であるガスヒートポンプエアコン10系統のうち、1系統の故障を受け、機器を更新するもの。  ※その他財源の諸収入は、建物等損害共済金	
事業の概要															
【問合せ先】 国際交流プラザ 0857-31-3253															
【11次総の施策体系】 1404															
【事業の経過及び背景】 平成9年4月から国際交流プラザや湖山西地区公民館などが入居する複合施設として「学習・交流センター鳥取」を運営している。施設全体の維持管理は国際交流プラザが行っているが、開館から20年あまりが経過し、設備の更新を適宜行うことが必要となっている。															
【事業の目的及び効果】 「学習・交流センター鳥取」を適正に管理運営することにより、施設の機能維持を図ることで、市民に学習と交流の場を提供する。															
【事業の内容】 市民に安全、快適に利用していただくため、次の修繕を実施するもの。 (1) 屋根修繕 1,790千円 令和3年4月13日の強風により建物屋根が破損(鉄板のめくれ)したことを受け、修繕を実施するもの。 (2) 空調機器修繕 7,164千円 当該施設の空調設備であるガスヒートポンプエアコン10系統のうち、1系統の故障を受け、機器を更新するもの。  ※その他財源の諸収入は、建物等損害共済金															

企008	項目名	地域情報化推進費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)													
予算書項目	地域情報化推進費	ページ	25												
年度	R3	所 属 名 企画推進部 情報政策課													
会計名	一般会計														
款	総務費														
項	総務管理費														
目	企画費														
(単位：千円)															
補正前額	0														
要求額	9,570														
総務部長段階査定額	8,690														
市長段階査定額	8,690														
区分	補正額														
財源内訳	国・県支出金	8,690													
	地方債	0													
	その他	0													
	一般財源	0													
	計	8,690													
行財政改革課処理欄															
<table border="1"> <tr> <th colspan="2">事業の概要</th> </tr> <tr> <td colspan="2">【問合せ先】 情報政策係 0857-30-8026</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【11次総の施策体系】 2405</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の経過及び背景】 本市の設置する施設をインターネット経由して市民から利用するシステム「とっとり施設予約サービス」を平成25年から鳥取県と共同利用し、市民の利便性向上を図っている。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の目的及び効果】 鳥取県と共同調達・共同利用している「とっとり施設予約サービス」について、管理する施設の増加対応およびサービス向上のため、システムの更新を行う。 施設利用における対面接触回避のため、窓口に来なくても利用者登録が可能なオンライン対応、利用料支払いのキャッシュレス対応などにより新型コロナウイルス感染症対策を強化する。</td> </tr> <tr> <td colspan="2">【事業の内容】 施設予約システムの更新 ・稼働時期：令和4年4月(予定) ・利用環境：鳥取県との共同利用</td> </tr> </table>				事業の概要		【問合せ先】 情報政策係 0857-30-8026		【11次総の施策体系】 2405		【事業の経過及び背景】 本市の設置する施設をインターネット経由して市民から利用するシステム「とっとり施設予約サービス」を平成25年から鳥取県と共同利用し、市民の利便性向上を図っている。		【事業の目的及び効果】 鳥取県と共同調達・共同利用している「とっとり施設予約サービス」について、管理する施設の増加対応およびサービス向上のため、システムの更新を行う。 施設利用における対面接触回避のため、窓口に来なくても利用者登録が可能なオンライン対応、利用料支払いのキャッシュレス対応などにより新型コロナウイルス感染症対策を強化する。		【事業の内容】 施設予約システムの更新 ・稼働時期：令和4年4月(予定) ・利用環境：鳥取県との共同利用	
事業の概要															
【問合せ先】 情報政策係 0857-30-8026															
【11次総の施策体系】 2405															
【事業の経過及び背景】 本市の設置する施設をインターネット経由して市民から利用するシステム「とっとり施設予約サービス」を平成25年から鳥取県と共同利用し、市民の利便性向上を図っている。															
【事業の目的及び効果】 鳥取県と共同調達・共同利用している「とっとり施設予約サービス」について、管理する施設の増加対応およびサービス向上のため、システムの更新を行う。 施設利用における対面接触回避のため、窓口に来なくても利用者登録が可能なオンライン対応、利用料支払いのキャッシュレス対応などにより新型コロナウイルス感染症対策を強化する。															
【事業の内容】 施設予約システムの更新 ・稼働時期：令和4年4月(予定) ・利用環境：鳥取県との共同利用															

企009	項目名	超高速情報通信基盤整備事業費
------	-----	----------------

予算書項目	有線テレビジョン放送施設管理費	ページ	25
-------	-----------------	-----	----

所 属 名	企画推進部 情報政策課
-------	----------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	企画費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	285,101
-----	---------

総務部長段階査定額	284,861
-----------	---------

市長段階査定額	284,861
---------	---------

区 分	補正額
国・県支出金	242,278
地方債	42,400
その他	0
一般財源	183
計	284,861

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】 情報政策係 0857-30-8026</p> <p>【11次総の施策体系】 2405</p> <p>【事業の経過及び背景】 市民生活に必要不可欠な社会基盤の一つとして、近年の情報化社会におけるICT利活用のため超高速情報通信網が必要となるが、整備の遅れている地域があるため、格差是正に向けた取り組みが求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】 目的：本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速情報通信網の整備（FTTH化※）を行う。 効果：超高速情報通信基盤の整備に伴う、情報化の推進及び地域格差の是正、5Gなどによる高速・大容量の無線通信環境を実現するための基盤整備</p> <p>【事業の内容】 有線テレビジョン放送網（通信部分）のFTTH化 ・対象範囲：CATV公設民営エリアの中の光化未整備地域 ・エリア：青谷（北部） 令和2年度7月補正予算（繰越）で整備中のエリアに青谷（北部）を追加 ・整備内容：伝送路設備の光ファイバ化、青谷サブセンター設備追加 令和2年度7月補正予算（繰越）で整備中のエリア 鳥取地域：明治 東部地域：国府（東部）、福部 南部地域：河原（神馬地域）、用瀬、佐治 西部地域：気高（南部）、鹿野、青谷（南部） ※FTTH化：各家庭まで光ファイバによる通信網を整備すること。</p>

市001	項目名	自治振興費	
予算書項目	地域振興費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		市民生活部 協働推進課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	293		
要求額	247		
総務部長段階査定額	247		
市長段階査定額	247		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】コミュニティ支援係 0857-30-8176 【11次総の施策体系】1405 【事業の経過及び背景】 地域の文化の向上と福祉の増進のため、鳥取市集会所の設置及び管理に関する条例に基づき鳥取市集会所を設置しているが、「鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針（平成19年度策定）」に沿って地元自治会と譲渡について協議し、自治会から譲り受ける意向が示された集会所から順次譲渡に向けた取組を進めている。 【事業の目的及び効果】 使用者が当該地区の住民に限られている集会所について、使用及び管理の実態に合わせて地元自治会等へ譲渡することで、施設をより身近で有効活用していただくとともに住民主体の地域づくりを推進する。 【事業の内容】 用瀬町鳥居野自治会から、市有集会所（鳥居野集会所）の譲渡要望が令和3年1月に提出されたことを受け、自治会への円滑な譲渡を進めるため、鳥取市有施設の民間等への譲渡に関する取扱い方針に基づき自治会の意向をふまえた修繕（外壁補修・照明取替）を行う。			

市002	項目名	地域コミュニティ支援事業費	
予算書項目	地域振興費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		市民生活部 協働推進課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	諸費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	15,100		
総務部長段階査定額	15,100		
市長段階査定額	15,100		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	15,100
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】 コミュニティ支援係 0857-30-8176（一般コミュニティ助成） 市民活動係 0857-30-8177（コミュニティセンター助成） 【11次総の施策体系】1405 【事業の経過】 （一財）自治総合センターが宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業に、一般コミュニティ助成事業として城北まちづくり協議会、コミュニティセンター助成事業として若葉台北2丁目町内会が申請していた事業が採択されたことによるもの（令和3年3月26日決定）。 当該助成事業は、地方自治体を通じて、申請者へ助成金を交付する。 【事業の目的および効果】 コミュニティ活動を実施する団体に助成を行うことにより、地域コミュニティの健全な発展を図る。 【事業の内容】 (1) 一般コミュニティ助成事業（補助率10/10 限度額2,500千円） 事業内容：アルミステージの整備 団体名：城北まちづくり協議会 (2) コミュニティセンター助成事業（補助率3/5 限度額12,600千円） 事業内容：コミュニティセンターの整備 団体名：若葉台北2丁目町内会 ※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金			

市003	項目名	総合窓口管理事務費
------	-----	-----------

予算書項目	総合窓口管理事務費	ページ	25
-------	-----------	-----	----

所属名	市民生活部 市民課
-----	--------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	総務費
項	総務管理費
目	一般管理費

(単位：千円)

補正前額	89,337
------	--------

要求額	24
-----	----

総務部長段階査定額	24
-----------	----

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	24
---------	----

区分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	0
一般財源	24
計	24

行財政改革課処理欄
-----------

<p style="text-align: center;"><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】庶務係 0857-30-8191</p> <p>【11次総の施策体系】2405</p> <p>【事業の経過及び背景】 令和元年度の庁舎移転に伴って、より一層の市民サービスの向上を図るため、3つの総合窓口の構築及びそれに伴う窓口業務の委託、番号発券システムの導入及び運用を開始した。</p> <p>【事業の目的及び効果】 市民総合窓口業務委託と番号発券システムや総合窓口支援システムの運用管理などを行うことで、総合窓口の利便性の向上を図る。</p> <p>【事業の内容】 市民総合窓口の業務委託が令和4年3月31日に終了することに伴い、次期受託事業者を選定するための経費。</p> <p>①鳥取市役所本庁舎市民総合窓口業務プロポーザル外部委員の謝金 (@5,000円/人×2人×2回分)</p> <p>②上記にかかる郵券代およびお茶代</p>
---

福001	項目名	福祉総合窓口受付等業務費	
予算書項目	福祉総合窓口事業費	ページ	27
年度	R3	所 属 名 福祉部 地域福祉課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	社会福祉総務費		
(単位：千円)			
補正前額	13,709		
要求額	24		
総務部長段階査定額	24		
市長段階査定額	24		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	24	
	計	24	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】福祉企画係 0857-30-8202 【1次総の施策体系】1403 【事業の経過及び背景】 新本庁舎の開庁に合わせ、民間事業者の資源を活用したより質の高い市民サービスの提供、繁忙時・平常時に柔軟に対応できる効果的な執行体制を実現するため、令和元年度から福祉窓口業務を包括的に委託することとした。 【事業の目的及び効果】 民間事業者に福祉窓口業務を包括委託することにより、より質の高い市民サービスの提供、繁忙時・平常時に柔軟に対応できる効果的な執行体制を実現し、市民満足度の向上を図る。 【事業の内容】 福祉総合窓口の業務委託が令和4年3月31日に終了することに伴い、次期受託事業者を選定するための経費。 今回補正内容 ・鳥取市役所本庁舎福祉窓口業務プロポーザル外部委員の謝金 @5,000円×2名×2回分 ・上記にかかる郵券代及びお茶代			

福002	項目名	地域医療介護総合確保事業補助金	
予算書項目	社会福祉施設整備等補助金	ページ	27
年度	R3	所 属 名 福祉部 長寿社会課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	社会福祉総務費		
(単位：千円)			
補正前額	110,788		
要求額	316,463		
総務部長段階査定額	316,463		
市長段階査定額	316,463		
区 分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	316,463	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	316,463	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】管理係 0857-30-8211 【1次総の施策体系】1201 【事業の経過及び背景】 国は、平成26年6月に成立した医療介護総合確保推進法により、消費税財源を活用して都道府県に地域医療介護総合確保基金を設置し、介護施設等の整備を進めており、本市においては、第8期鳥取市介護保険事業計画・高齢者福祉計画（計画期間：令和2～令和5年度）で、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図ることとしている。 【事業の目的及び効果】 鳥取県地域医療介護総合確保基金補助金（補助率10/10）を活用し、第8期計画に位置付けた介護サービスの整備を推進し、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう介護基盤の充実強化を図る。 【事業の内容】 1 施設整備助成（事業所の建設事業費に対して助成） [認知症高齢者グループホーム] 33,600千円×3施設=100,800千円 … (A) [小規模多機能型居宅介護事業所] 33,600千円×1施設=33,600千円 … (B) 2 開設経費助成（事業立上げの初年度に必要な設備経費に対して助成） [認知症高齢者グループホーム] 839千円×定員9人×2ユニット×3施設=45,306千円 … (C) [小規模多機能型居宅介護事業所] 839千円×宿泊定員9人×1施設=7,551千円 … (D) [看護小規模多機能型居宅介護事業所] 839千円×宿泊定員追加分4人×1施設=3,356千円 … (E) [地域密着型特定施設]（新規開設・転換分） 839千円×定員150人=125,850千円 … (F) 補正額 (A) + (B) + (C) + (D) + (E) + (F) = 316,463千円			



福003	項目名	社会福祉施設改修事業費	
予算書項目	社会福祉施設整備費	ページ	27
年度	R3	所 属 名 福祉部 長寿社会課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	社会福祉総務費		
(単位：千円)			
補正前額	35,613		
要求額	2,508		
総務部長段階査定額	2,508	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,508	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,508	
	計	2,508	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】管理係 0857-30-8211 【11次総の施策体系】1403 【事業の経過及び背景】 養護老人ホーム鳥取市なごみ苑の非常用発電機は、平成7年4月の施設開設時から設置されており、25年が経過している。この度、燃料タンクの腐食進行による燃料漏れが発生したため修繕が必要となった。 【事業の目的及び効果】 養護老人ホームなごみ苑は定員90名の高齢者入居施設であり、災害等による停電の際にも、電源を確保し施設運営を継続することが求められるため、燃料タンクを早急に修繕し、非常時における安心安全な施設運営を確保する。 【事業の内容】 なごみ苑非常用発電機燃料タンク修繕 2,508,000円			

福004	項目名	砂丘ふれあい会館管理費	
予算書項目	管理運営委託費等	ページ	29
年度	R3	所 属 名 福祉部 長寿社会課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	砂丘ふれあい会館管理費		
(単位：千円)			
補正前額	38,840		
要求額	5,637		
総務部長段階査定額	5,637	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,637	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	5,637	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	5,637	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】管理係 0857-30-8211 【11次総の施策体系】1301 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け指定管理施設は料金収入等が減少しているものの、市民生活の維持・地域経済への影響を考慮し、円滑な施設の維持管理の継続が求められている。 【事業の目的及び効果】 料金収入等の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。 【事業の内容】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指定管理施設維持管理費相当分を支援する。 【指定管理施設】 福部ほっとスイミングプール及び福部砂丘温泉ふれあい会館			

福005	項目名	湯谷荘管理費	
予算書項目	管理運営委託費等	ページ	29
年度	R3	所 属 名	
		福祉部 長寿社会課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	湯谷荘管理費		
(単位：千円)			
補正前額	6,635		
要求額	475		
総務部長段階査定額	475		
市長段階査定額	475		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】管理係 0857-30-8211 【11次総の施策体系】1301 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の影響を受け指定管理施設は料金収入等が減少しているものの、市民生活の維持・地域経済への影響を考慮し、円滑な施設の維持管理の継続が求められている。 【事業の目的及び効果】 料金収入等の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。 【事業の内容】 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた指定管理施設維持管理費相当分を支援する。 【指定管理施設】 湯谷荘			

福006	項目名	障害者福祉センター管理運営費	
予算書項目	障害者福祉センター管理運営費	ページ	27
年度	R3	所 属 名	
		福祉部 障がい福祉課	
会計名	一般会計		
款	民生費		
項	社会福祉費		
目	身体障がい者福祉費		
(単位：千円)			
補正前額	44,616		
要求額	23,462		
総務部長段階査定額	23,462		
市長段階査定額	23,462		
区 分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】障がい福祉係 0857-30-8217 【11次総の施策体系】1203 【事業の経過及び背景】 鳥取市障害者福祉センター（さわやか会館）は、平成13年5月に本市の障がい者福祉の拠点施設として整備したが、開設から約20年が経過しており、施設に不具合が生じ始めている。 さわやか会館にて実施しているプールや特殊浴に必要な湯を沸かす装置（ヒートポンプユニット）の一部が故障し、冬季の温水維持が困難になった。当該装置はさわやか会館建設時に設置したもので、装置を構成する部品の製造は既に中止されているため、当該装置を更新する必要が生じた。 【事業の目的及び効果】 ヒートポンプユニットは、リハビリテーション用プールや入浴サービスに使用のお湯を供給しているが、装置3基のうち2基が一部故障しており、十分な湯量の確保が困難な状況となっている。装置を入れ替えることで、障害福祉サービスを引き続き安定的に供給することができる。 【事業の内容】 ヒートポンプユニット一式 23,462千円			

健001	項目名	保育所緊急整備事業費補助金
------	-----	---------------

予算書項目	私立保育園運営施設助成費	ページ	29
-------	--------------	-----	----

所属名	健康こども部 こども家庭課
-----	------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	民生費
項	児童福祉費
目	保育所費

(単位：千円)

補正前額	61,213
------	--------

要求額	304
-----	-----

総務部長段階査定額	304
-----------	-----

市長段階査定額	304
---------	-----

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	202
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	102
	計	304

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】管理企画係 0857-30-8236</p> <p>【1次総の施策体系】1101</p> <p>【事業の経過及び背景】 当該幼稚園の周辺にて不審者の目撃やヒヤリハット事例が相次いで発生している。監視のために常時職員を配置するのは困難であることから、保護者からの要望もあり、防犯カメラを設置する必要がある。</p> <p>【事業の目的及び効果】 国の「保育所等整備交付金」を活用して、民間法人の防犯対策の強化の整備に対する助成を行い、児童や保護者の安心安全の確保を行う。</p> <p>【事業の内容】 ①鳥取第四幼稚園《学校法人鳥取学園》(単年度事業)</p> <p>総事業費 405,350円(見込)</p> <p>助成額 304,000円(見込) (補助基準額の3/4 国庫1/2、市1/4)</p>

健保001	項目名	感染症対策推進事業費
-------	-----	------------

予算書項目	感染症予防費	ページ	29
-------	--------	-----	----

所 属 名	健康子ども部鳥取市保健所 保健医療課
-------	-----------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	衛生費
項	保健衛生費
目	予防費

(単位：千円)

補正前額	177,935
------	---------

要求額	93,151
-----	--------

総務部長段階査定額	93,151
-----------	--------

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

市長段階査定額	93,151
---------	--------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	46,575
地方債	0
その他	0
一般財源	46,576
計	93,151

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】 感染症・疾病対策係 0857-30-8532</p> <p>【11次総の施策体系】 1302</p> <p>【事業の経過及び背景】 3月24日から5月25日までに学生、生徒を含む146名の陽性者が確認されている。これを受け、1,000人規模の大規模な検査を実施するなど、当初の想定を大幅に上回る検査を実施する状況となっている。(当初見込み600件/月)</p> <p>【事業の目的及び効果】 今後も感染拡大防止のため、幅広い検査実施に取り組むこととしており、第4波による新型コロナウイルス感染拡大を受け、十分な検査実施体制を確保することを目的とする。</p> <p>【事業の内容】 衛生環境研究所等検査(新型コロナウイルス感染症)委託料の増額 検査6,700件分 93,151千円</p>

経001	項目名	ワークプレイス拠点整備事業費
------	-----	----------------

予算書項目	企業誘致促進事業費	ページ	33
-------	-----------	-----	----

所 属 名	経済観光部 企業立地・支援課
-------	-------------------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	商工費
項	商工費
目	商工業振興費

(単位：千円)

補正前額	0
------	---

要求額	102,000
-----	---------

総務部長段階査定額	102,000
-----------	---------

市長段階査定額	102,000
---------	---------

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	96,900
地方債	0
その他	0
一般財源	5,100
計	102,000

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

<p align="center"><b>事業の概要</b></p> <p>【問合せ先】誘致・振興係 0857-20-3225</p> <p>【11次総の施策体系】2103</p> <p>【事業の経過及び背景】 本市は都市圏からの交通の利便性に優れ、大規模広域災害のリスクが少ない都市として、サテライトオフィス進出に適しているが、市内に十分なテレワーク環境が整備されていないことが課題となっていた。また、都市圏企業が地方都市に進出して、企業活動を継続していくためには、地方都市そのものが持つ「観光資源」や「地域課題」などを提供し、共感できる仕組みが必要となる。</p> <p>【事業の目的及び効果】 先駆型ビジネス展開を進めている民間事業者が主体となったサテライトオフィス整備を支援し、積極的な情報発信、ビジネスマッチング活動、ワーケーション事業等を展開していくことで、本市の魅力を伝え、本市へのサテライトオフィス進出を進めていく。</p> <p>【事業の内容】 (1) ワークプレイス拠点整備事業補助金 鳥取砂丘を舞台にした先駆型ビジネスや、ワークプレイスを整備する事業者に対し、整備経費を支援。 ・既存施設の改修、設備導入 90,000千円（補助率3/4、上限90,000千円）</p> <p>(2) プロモーション、ビジネスマッチング等のプロジェクト推進事業 確実に都市圏企業の市内サテライトオフィスへの進出が進むよう、官民が一体となったプロモーション活動を実施。 ①都市圏企業誘致のためのプロモーション活動への支援 1,000千円 ②魅力発信及び進出を促す広報・営業活動及び視察経費支援 6,000千円 ③ワーケーションプログラム（モデルプラン）の作成 5,000千円</p>
--

農001	項目名	農産物加工センター管理運営費	
予算書項目	農産物加工センター管理運営費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	25,179		
要求額	408		
総務部長段階査定額	408		
市長段階査定額	408		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農産物の加工技術の習得・向上により地域農業の振興を図ることを目的に、市内各地に農産物加工等施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、施設の地元移管等も進めている。 【事業の目的及び効果】 劣化等による農産物加工等施設の修繕を行い、各施設の機能保全を図る。 【事業の内容】 鳥取市農産物加工センター(香取、平成3年開設)の建屋屋根の塗装修繕：408千円 令和3年3月点検時、トタン葺屋根全体の劣化(錆び)の進行が顕著であった。雨漏りにつながる恐れがあり、食品加工施設としての衛生面を確保するため修繕が必要。 修繕内容 塗装修繕(錆止め処理含)：面積190㎡			

農002	項目名	共同利用施設整備等事業費	
予算書項目	共同利用施設整備等事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	10,237		
要求額	528		
総務部長段階査定額	528		
市長段階査定額	528		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 地域農業の振興により雇用創出や所得向上を図ることを目的に、市内各地に農作業場や農機具保管庫等の共同利用施設を整備している。現在は、施設の効率的な運営管理と併せ、「鳥取市公共施設再配置基本計画」に基づき、これらの施設の地元移管等を進めている。 【事業の目的及び効果】 経年劣化等による共同利用施設の修繕を行い、施設の機能保全を図るとともに、将来的に地元等への移管の円滑化につなげる。 【事業の内容】 鳥取市青谷町桑原生活改善センターの照明に使用されていたPCB使用安定器の処分にかかる費用一式(運搬費及び処分費)：528千円			

農003	項目名	事務費
予算書項目	事務費	ページ 31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課
会計名	事務費	
一般会計		
款	農林水産業費	
項	農業費	
目	農業総務費	
(単位：千円)		
補正前額	2,308	
要求額	4,932	
総務部長段階査定額	4,932	
市長段階査定額	4,932	
区分	補正額	
財源内訳	計	
国・県支出金	0	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	4,932	
計	4,932	
行財政改革課処理欄		
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】農政係 0857-30-8302 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 鳥取クレー射撃場（覚寺）に近接するため池に、散弾銃の鉛弾を含む汚泥が堆積しているため、その除去及び処理を行う切立池浚渫工事の入札を令和2年7月28日に行った。同入札に対し、積算誤りに関する損害賠償訴訟が令和2年10月8日に提起された。裁判は継続中。 【事業の目的及び効果】 今回提起された損害賠償請求事件について、鳥取市が被告としてする一切の行為を代理する権限を弁護士に委任するもの。 【事業の内容】 損害賠償請求事件弁護士報酬等：4,932千円		

農004	項目名	スマート農業実装加速化促進事業費
予算書項目	次世代農業推進事業費	ページ 31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農政企画課
会計名	スマート農業実装加速化促進事業費	
一般会計		
款	農林水産業費	
項	農業費	
目	農業振興費	
(単位：千円)		
補正前額	0	
要求額	9,790	
総務部長段階査定額	5,485	
市長段階査定額	5,485	
区分	補正額	
財源内訳	計	
国・県支出金	3,656	
地方債	0	
その他	0	
一般財源	1,829	
計	5,485	
行財政改革課処理欄		
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】担い手支援係 0857-30-8305 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 農家の高齢化等による担い手の減少や耕作放棄地の増加が進んでおり、持続可能な農業を実現するための方策として、省力化技術の開発・導入が課題となっている。 【事業の目的及び効果】 農作業の負担軽減や技術伝承のためAIやICTを利用する農業機械・設備や、パソコン・タブレット等を利用した生産管理システム等、先進的なスマート農業機器を導入する農業者を支援することにより、次世代型農業を普及拡大させ本市の持続的な農業振興を目指す。 【事業の内容】 スマート農業機械及び設備の導入経費等に対する補助金：5,485千円 補助事業対象者：1件（GPS付トラクター等導入） 補助事業概要 補助率：1/2（県：1/3、市：1/6） 補助上限額 ※共同利用で上限額の嵩上げあり ・個人：4,500千円（共同利用：9,000千円） ・法人等：10,500千円（共同利用：21,000千円）		

農005	項目名	射撃場管理運営費	
予算書項目	射撃場管理運営費	ページ	31
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 農政企画課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業総務費		
(単位：千円)			
補正前額	169,121		
要求額	21,503		
総務部長段階査定額	21,503	その他財源の内訳	
市長段階査定額	21,503	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	21,503	
	計	21,503	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】鳥獣対策係 0857-30-8303 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 野生鳥獣による農作物への被害が増加する中、銃猟者の減少も顕著となっている。狩猟者養成のために必要な射撃場は、平成20年4月から休場していたが、平成28年9月から再開している。 【事業の目的及び効果】 野生鳥獣の捕獲には散弾銃等を使用できる銃猟者の協力が不可欠である。射撃場の整備が完了し再開したため、適正な射撃場の運営を実施し、銃猟者の育成・確保による捕獲を強化することにより、農作物被害の軽減を図る。また、鉛弾処理を行い、周辺住民の生活の安全を確保する。 【事業の内容】 切立池浚渫工事(鳥取クレー射撃場近接ため池鉛弾除去)の増工による ：21,503千円 工事請負費の当初契約額231,990千円(令和2年度～令和3年度)に40,000千円(増工分)を加えた額から、92,796千円(令和2年度執行額)と157,691千円(令和3年度当初予算額)を差し引いた額。 増工理由 浚渫土量(汚泥)の増加及び大雪による設備凍結防止等 ※主な内容 ・濁水処理設備規格の変更 ・浚渫土量の増加(当初設計1,636㎡に対して500㎡の増加) ・濁水処理設備の凍結防止対策 ほか			

農006	項目名	林道維持管理事業費	
予算書項目	林道維持管理事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名	
		農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	林産業費		
目	林業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	13,204		
要求額	5,170		
総務部長段階査定額	5,170	その他財源の内訳	
市長段階査定額	5,170	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	2,585	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	2,585	
	計	5,170	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】林務係 0857-30-8311 【11次総の施策体系】2104 【事業の経過及び背景】 林道を安全に通行し、維持管理を容易にできるようにするため、点検、除草、修繕、改良、舗装などの維持管理及び改良を行うもの。 【事業の目的及び効果】 既設林道の適正な維持管理を行う。 【事業の内容】 林道若桜江府線の法面復旧：5,170千円 令和3年3月の林道点検の際に、法面一部が崩落している箇所を発見。通行の安全性が確保できない状況となっている。 (冬期積雪の融雪水と道路横断溝の閉塞が影響) 復旧内容 ・復旧延長：L=12m ・復旧工法：ブロック積工			



農007	項目名	漁港施設維持管理事業費	
予算書項目	漁港施設維持管理事業費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 林務水産課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	水産業費		
目	水産業振興費		
(単位：千円)			
補正前額	49,523		
要求額	9,233		
総務部長段階査定額	9,233		
市長段階査定額	9,233		
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	1,419	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	7,814	
	計	9,233	
その他財源の内訳			
	分担金	0	
	負担金	0	
	使用料	0	
	手数料	0	
	財産収入	0	
	寄付金	0	
	繰入金	0	
	贈収入	0	
	その他	0	
事業の概要			
【問合せ先】水産漁港係 0857-30-8312			
【11次総の施策体系】2104			
【事業の経過及び背景】 平成12年度、鳥取県から第1種漁港である岩戸漁港（福部町）、酒津漁港・船磯漁港（気高町）、夏泊漁港・長瀬漁港（青谷町）の5漁港が譲渡され、鳥取市管理の漁港は青谷漁港と併せて6漁港となった。			
【事業の目的及び効果】 第1種漁港の管理者として、漁港及び関連施設の維持管理を行い、安全安心な漁業経営に寄与する。			
【事業の内容】 岩戸漁港浚渫工事：9,233千円			
冬季波浪に伴う堆砂により浚渫土量が増加したため ・追加浚渫土量 V=3,300m <sup>3</sup> （当初と併せて4,500m <sup>3</sup> ）			
行財政改革課処理欄			

農008	項目名	農道等維持管理費	
予算書項目	農道等維持管理費	ページ	31
年度	R3	所 属 名 農林水産部 農村整備課	
会計名	一般会計		
款	農林水産業費		
項	農業費		
目	農地費		
(単位：千円)			
補正前額	2,932		
要求額	129		
総務部長段階査定額	129		
市長段階査定額	129		
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	129	
	一般財源	0	
	計	129	
その他財源の内訳			
	分担金	0	
	負担金	0	
	使用料	0	
	手数料	0	
	財産収入	0	
	寄付金	0	
	繰入金	0	
	贈収入	129	
	その他	0	
事業の概要			
【問合せ先】基盤整備係 0857-30-8317			
【11次総の施策体系】2104			
【事業の目的及び効果】 市が管理者として実施すべき基幹農道等の維持管理や安全に関する整備等により、利用者の安全を確保する。			
【事業の内容】 奥沢見地区湯水対策施設除草業務：129千円			
奥沢見地区における湯水対策施設（送水管）の保全管理を行うため、管理道周辺の草刈を行うもの。			
※その他財源の諸収入は、国土交通省負担金			
行財政改革課処理欄			

農009	項目名	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費
------	-----	----------------------

予算書項目	みんなで取り組む農山村保全活動支援事業費	ページ	31
-------	----------------------	-----	----

所 属 名	農林水産部 農村整備課
-------	----------------

年度	R3
----	----

会計名	一般会計
款	農林水産業費
項	農業費
目	農地費

(単位：千円)

補正前額	600
------	-----

要求額	82
-----	----

総務部長段階査定額	82
-----------	----

市長段階査定額	82
---------	----

区 分	補正額
財源内訳	
国・県支出金	0
地方債	0
その他	82
一般財源	0
計	82

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
雑収入	82
その他	0

行財政改革課処理欄

事業の概要
<p>【問合せ先】総務係 0857-30-8316</p> <p>【11次総の施策体系】2104</p> <p>【事業の経過及び背景】            中山間地域では高齢化・担い手不足が進行し、集落・地域だけでは農業生産基盤の維持管理が困難となってきた地域が増加しており、閉塞感も高まっている。都市部の市民や企業など外部からのサポートが求められている。</p> <p>【事業の目的及び効果】            地域貢献に前向きな都市部の自治体・企業等の外部サポーターとの協働により、低コストかつ持続可能な農業・農村の活性化を目指し、意欲的に生産基盤の保全・自立的な農業を行う集落・地域に対して支援することで、交流活動を通じた農業・農村の保全意識を高める。</p> <p>【事業の内容】            とっとり共生の里保全活動推進事業補助金返還金：82千円</p> <p>とっとり共生の里保全活動推進事業補助金に係る補助事業者の不適切な事務処理による、県への返還金（平成30年度及び令和元年度分）</p> <p>※その他財源の諸収入は、補助金返還金</p>

都001	項目名	国道9号整備・山陰自動車道建設促進鳥取県期成会負担金	
予算書項目	各種期成同盟会費	ページ	33
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市企画課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	土木管理費		
目	土木総務費		
(単位：千円)			
補正前額	57		
要求額	119		
総務部長段階査定額	119		
市長段階査定額	119		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】事業調整係 0857-30-8322 【11次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 山陰自動車道は、鳥取県内を東西に貫く全長88kmの高速道路である。しかし、現在は未整備区間が残されており、ネットワークとして機能していない。経済、観光、産業の振興に繋がる山陰自動車道の早期全線開通は長年の悲願となっている。 【事業の目的及び効果】 鳥取県内の一般国道9号の整備促進並びに山陰自動車道の早期建設を図り、産業振興や住民福祉を増進することを目的とする。 【事業の内容】 期成会が北栄町大谷地内（北条バイパス北側）に設置している建設促進広告塔について、4月12日から4月13日にかけての強風により広告面が一部剥がれる被害が発生。広告塔の老朽化状況を確認したところ、反対側の広告面の飛散や広告塔本体の倒壊の危険性が認められたため、国交省の指示により広告塔の撤去を行う。 【今後の取り組み】 「鳥取西道路」の安全対策推進と「北条道路」の事業継続と促進を図り、一日でも早く全線が整備されるよう、引き続き要望活動に取り組む。			

都002	項目名	移動等円滑化促進事業費	
予算書項目	移動等円滑化促進事業費	ページ	35
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市企画課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	都市計画総務費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	7,893		
総務部長段階査定額	7,893		
市長段階査定額	7,893		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】都市計画係 0857-30-8323 【11次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 平成14年1月より「鳥取市交通バリアフリー基本構想（目標年度：平成22年度）」を策定し、鳥取駅を中心とした公共交通、道路、交通安全に関する整備事業を実施。 平成30年5月に「高齢者・障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律（バリアフリー法）」が改正され、移動等円滑化促進方針（マスタープラン）、基本構想の作成に市町村が取り組む必要が生じた。 【事業の目的及び効果】 本市における高齢者・障がい者等の日常生活及び社会生活が確保された安全安心なまちづくりを推進するためには、全市的なマスタープラン・基本構想を策定し、ハード・ソフト両面から一体的なバリアフリー化の推進を図る必要がある。 【事業の内容】 安全安心なまちづくりを推進するため、ハード・ソフト両面から一体的なバリアフリー化を進めるためのマスタープランを策定する。（令和4年度完成予定） ・鳥取市移動等円滑化促進方針策定業務委託 ・鳥取市移動等円滑化協議会の開催			

都003	項目名	急傾斜地崩壊対策事業費	
予算書項目	急傾斜地崩壊対策事業費	ページ	35
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	河川費		
目	河川総務費		
(単位：千円)			
補正前額	7,400		
要求額	3,100		
総務部長段階査定額	3,100		
市長段階査定額	3,100		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】河川係 0857-30-8343 【11次総の施策体系】3101 【事業の経過及び背景】 鳥取県に要望していた浜村地区急傾斜地崩壊対策事業の予備調査を実施していたところ、計画予定地斜面の一部に本市の所有地が存在することが判明した。急傾斜地事業は急傾法第12条第1項により官所有の土地は、その所有者が整備を実施することになっており、県事業において整備が困難であることから、県と協議を行った結果、本市所有地に係る設計施工については、本市が事業主体となる。 【事業の目的及び効果】 鳥取県と本市が行う急傾斜地崩壊対策事業により急傾斜地の防災対策を行い、安心安全な居住空間を提供する。 【事業の内容】 浜村地区急傾斜地崩壊対策事業に係る用地取得及び物件補償 用地取得面積：311.05㎡ 補償物件：立竹木ほか 【用地取得の必要性】 浜村地区急傾斜地崩壊対策施設（擁壁）の整備用地			

都004	項目名	公園整備事業費	
予算書項目	公園整備費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	都市公園整備費		
(単位：千円)			
補正前額	55,941		
要求額	35,000		
総務部長段階査定額	35,000		
市長段階査定額	35,000		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】公園係 0857-30-8344 【11次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金（公園事業）、起債等を活用し、公園事業を推進する。 【事業の目的及び効果】 緑の拠点となる、都市公園・近隣公園・街区公園及び公共空地の整備を進めることにより、安全・安心して利用できる公園づくりを推進する。 【事業の内容】 鳥取市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の更新 令和3年度公園施設更新箇所 21公園 公園施設更新箇所（当初予算） 9公園 公園施設更新箇所（6月補正追加） 12公園 【根拠計画】 鳥取市公園施設長寿命化計画			

都005	項目名	地域コミュニティ支援事業費	
予算書項目	公園整備費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	都市公園整備費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	6,300		
総務部長段階査定額	6,300		
市長段階査定額	6,300		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	6,300
		その他	0
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 公園係 0857-30-8344

【11次総の施策体系】 2401

【事業の経過及び背景】  
一般財団法人自治総合センターが、宝くじの普及広報事業費を財源として実施するコミュニティ助成事業について事業が採択されたことによるもの。  
当該助成事業は、地方公共団体を通じて申請者へ助成金を交付する。

【事業の目的及び効果】  
コミュニティ助成金を活用し、子どもの遊び場や住民が気軽に集える場を整備することで、地域の交流等が図れる。

【事業の内容】  
一般コミュニティ助成事業（補助率100%）  
西品治公共空地遊具施設整備助成金  
美萩野2公共空地遊具施設整備助成金  
宝木グリーンバンク広場遊具施設整備助成金

※その他財源の諸収入は、コミュニティ事業助成金

都006	項目名	都市公園等管理費	
予算書項目	公園管理費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 都市整備部 都市環境課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	都市計画費		
目	公園管理費		
(単位：千円)			
補正前額	226,233		
要求額	8,946		
総務部長段階査定額	8,946		
市長段階査定額	8,946		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】 公園係 0857-30-8344

【11次総の施策体系】 2401

【事業の経過及び背景】  
河原町中央公園の園内道路路面において、令和3年3月12日に法面崩落が発生した。大型土のうによる応急復旧は3月16日に完了しているが、更なる崩落も考えられることから、園内道路の一部を通行止めとしている。

【事業の目的及び効果】  
崩落箇所は河原城及び河原町中央公園への進入路であるため早期復旧を図り、安全・安心な憩いの場を市民に提供する。

【事業の内容】  
河原町中央公園法面測量設計調査業務  
※法面崩落：W15m × H30m

都007	項目名	除雪費	
予算書項目	除雪関係費	ページ	33
年度	R3	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】管理係 0857-30-8351		
款 土木費	【11次総の施策体系】2401、3101		
項 道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 冬季の生活路線の円滑な交通を確保する。		
目 道路維持費	【事業の目的及び効果】 幹線、バス路線を主とした市道の除雪を行い円滑な交通を確保する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 除雪業者より、新規に除雪に必要なスノーブラウ貸付の申し出があったため、1台追加する。 また、昨年度の除雪状況を踏まえ、各業者で複数台の除雪車で除雪している車両の位置の把握、および日報の簡素化を行い、スムーズな除雪を運行させるため、除雪管理システムの改修を行う。		
補正前額	12,650		
要求額	6,317		
総務部長段階査定額	6,317	その他財源の内訳	
市長段階査定額	6,317	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	6,317		
計	6,317		
行財政改革課処理欄			

都008	項目名	社会資本整備総合交付金事業費	
予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	35
年度	R3	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-30-8531		
款 土木費	【11次総の施策体系】2401		
項 道路橋梁費	【事業の経過及び背景】 社会資本整備総合交付金による市道整備を推進する。		
目 道路新設改良費	【事業の目的及び効果】 集落間を結ぶ生活に密着した道路である市道の改良、舗装補修、側溝修繕等を行うことにより、利用者の利便性向上を図るとともに、安全な道路環境を整える。		
(単位：千円)	【事業の内容】 社会資本整備総合交付金（道路局）（交付率50%）事業促進のため ・上砂見5号線（大橋）の設計 ・古市橋線の工事		
補正前額	117,151		
要求額	11,255		
総務部長段階査定額	11,255	その他財源の内訳	
市長段階査定額	11,255	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	5,533		
地方債	5,200		
その他	0		
一般財源	522		
計	11,255		
行財政改革課処理欄			

都009	項目名	防災・安全交付金事業費	
予算書項目	地方道路整備交付金事業費	ページ	35
年度	R3	所 属 名 都市整備部 道路課	
会計名	一般会計		
款	土木費		
項	道路橋梁費		
目	道路新設改良費		
(単位：千円)			
補正前額	457,684		
要求額	101,146		
総務部長段階査定額	92,129	その他財源の内訳	
市長段階査定額	92,129	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	47,482	
	地方債	41,800	
	その他	0	
	一般財源	2,847	
	計	92,129	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】維持第1係、維持第2係、新設改良係 0857-30-8351 【11次総の施策体系】2401 【事業の経過及び背景】 防災・安全交付金による市道整備を推進する。 【事業の目的及び効果】 安全で安心できる生活空間の整備のため、危険箇所等の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。 【事業の内容】 防災・安全交付金事業（道路局）（交付率50%、55%）事業促進のため ①継続事業（新規計上） ・弥生橋通り電線類地中化の工事 ・大森通り歩道整備の工事 ・桜土手通り歩道整備の設計 ・丸山浜坂1号線の工事 ②促進事業 ・日光浜村線の工事 ・広西1号線の工事 ・中大路雲山線の工事			

都010	項目名	定期借地権付土地分譲事業費	
予算書項目	財産管理費	ページ	25
年度	R3	所 属 名 都市整備部 建築住宅課	
会計名	一般会計		
款	総務費		
項	総務管理費		
目	財産管理費		
(単位：千円)			
補正前額	14,495		
要求額	13,177		
総務部長段階査定額	13,177	その他財源の内訳	
市長段階査定額	13,177	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	166
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	166	
	一般財源	13,011	
	計	13,177	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】住宅係 0857-30-8371 【11次総の施策体系】2201 【事業の経過及び背景】 鹿野町湯川団地（所有：鳥取市土地開発公社）及び青谷町望町団地（所有：鳥取県住宅供給公社）では、土地の有効活用を図るため、新しい分譲制度として「土地の所有から利用へ」という形態が可能となる「定期借地権付土地制度」を平成24年度から導入し分譲を促進している。令和2年度には、定期借地権賃料を引き下げ、利用しやすさの向上を図った。鳥取西道路の開通による利便性の向上等を踏まえ、広報・PRに力を入れ、更なる分譲促進策を行う。 ●定期借地条件 用途：借受人が移住する専用又は店舗併用住宅 借地期間：51年（借地期間50年+建物撤去期間1年） 借地保証料：100万円（建物撤去後、土地を返還又は購入の場合は無利息で全額返還） 【事業の目的及び効果】 土地を購入するより少ない資金で住宅が持てる「定期借地権付土地制度」を利用して、分譲を進める。 【事業の内容】 鹿野町湯川団地において、定期借地権付土地分譲が3件見込まれることによる土地購入費の増額 ・土地購入費（3区画分） 26,177千円（補正後額）-13,000千円（既決予算）=13,177千円（補正額） ※定期借地権付土地分譲実績：5件（令和2年度末現在） 平成28年度 1件（望町団地1） 平成29年度 3件（望町団地1、湯川団地2） 平成30年度 1件（望町団地1） ※その他財源の財産収入は、土地貸付料			

教001	項目名	事務局運営費	
予算書項目	事務局運営費	ページ	37
年度	R3	所 属 名	
		教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	事務局費		
(単位：千円)			
補正前額	4,423		
要求額	220		
総務部長段階査定額	220		
市長段階査定額	220		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】学務係 0857-30-8411 【11次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 令和元年5月2日に小学校で発生した児童が遊具から転落した事故に関する損害賠償請求訴訟が提起された。 【事業の目的及び効果】 今回提起された損害賠償請求事件について、鳥取市が被告としてする一切の行為を代理する権限を弁護士に委任するもの。 【事業の内容】 ・損害賠償請求事件弁護士報酬等 220千円			

教002	項目名	修学旅行等支援事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	学校教育活動支援事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名	
		教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	教育総務費		
目	教育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	25,722		
総務部長段階査定額	25,722		
市長段階査定額	25,722		
区分	補正額	その他財源の内訳	
財源内訳	国・県支出金	分担金	0
	地方債	負担金	0
	その他	使用料	0
	一般財源	手数料	0
	計	財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	17,574
		その他	0
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】指導係 0857-30-8412 【11次総の施策体系】1102 【事業の経過及び背景】 新型コロナウイルス感染症の感染状況が依然として収束に至っておらず、修学旅行等の延期や当初予定していた行き先の変更を余儀なくされている。 【事業の目的及び効果】 県の修学旅行等に係るバス借上料支援事業補助金を活用し、保護者の経済的負担軽減を図る。 また、新型コロナウイルス感染症の影響により発生した修学旅行のキャンセル料に対する補助を行う。 【事業の内容】 ・修学旅行等バス借上料支援経費 22,618千円 (県1/3、上限1台5万円) ・修学旅行キャンセル料補助経費 3,104千円 ※その他財源の諸収入は、保護者負担金			



教003	項目名	GIGAスクール構想事業費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	GIGAスクール構想事業費	ページ	37
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 学校教育課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 総合教育センター 0857-36-6060		
款 教育費	【11次総の施策体系】 1102		
項 教育総務費	【事業の経過及び背景】 令和2年度、市立小・中・義務教育学校において、児童生徒1人1台端末を整備した。今後、新型コロナウイルス感染症による臨時休業等の緊急時の学習支援体制を構築する必要がある。		
目 教育振興費	【事業の目的及び効果】 臨時休業等の緊急時の学習支援について検証を行う。		
(単位：千円)	【事業の内容】 ・Wi-Fiルーター整備費(40台)		
補正前額	0		
要求額	2,808		
総務部長段階査定額	2,808	その他財源の内訳	
市長段階査定額	2,808	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	1,010		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	1,798		
計	2,808		
行財政改革課処理欄			

教004	項目名	一般管理費(学校給食センター)	
予算書項目	運営管理費等	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 学校保健給食課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】 学校給食係 0857-30-8417		
款 教育費	【11次総の施策体系】 1102		
項 保健体育費	【事業の経過及び背景】 鹿野学校給食センターから鹿野学園流沙川学舎へ学校給食を配送している車両は平成9年7月に購入したもので、エアコンがなく、また、荷室内が木製であるため、内部の消毒が容易ではない。この車両をアルミ製荷室の車両へと更新することにより、新型コロナウイルス感染防止がより強化され、安心安全に、また安定的に学校給食の提供を行うことが可能となる。		
目 学校給食費	【事業の目的及び効果】 学校給食の配送車を更新することで、安全で安心な学校給食を、継続的かつ安定的に提供する。		
(単位：千円)	【事業の内容】 リースによる給食配送車(1台)の更新		
補正前額	83,468		
要求額	110		
総務部長段階査定額	110	その他財源の内訳	
市長段階査定額	110	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	110		
計	110		
行財政改革課処理欄			

教005	項目名	成人式開催費(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)	
予算書項目	成人式開催費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育活動費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	6,865		
総務部長段階査定額	3,543	その他財源の内訳	
市長段階査定額	3,543	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	3,543	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	3,543	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426 【11次総の施策体系】1103 【事業の経過及び背景】 鳥取市では例年1月3日に新成人の二十歳の門出を祝うとともに、新成人に大人としての自覚と責任を促すことを目的に成人式を実施している。 令和3年1月3日に予定していた令和3年鳥取市成人式については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期とし、新成人や関係機関との調整の結果、令和3年9月19日(日)に鳥取県民体育館で開催することとした。コロナ禍での実施ということで新型コロナウイルス感染拡大防止対策を十分に行って実施する必要がある。 【事業の目的及び効果】 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に実施できる会場での開催とするための会場準備を行う。 【事業の内容】 新型コロナウイルス感染症の影響で延期していた令和3年鳥取市成人式開催経費 日 時：令和3年9月19日(日) 場 所：鳥取県民体育館(布勢総合運動公園内) 対 象 者：平成12年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた者 該当者数：1,882人 会場利用料追加分 320千円 会場設置等費用 3,223千円			

教006	項目名	文化センター施設管理費	
予算書項目	文化センター施設管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	86,813		
要求額	789		
総務部長段階査定額	789	その他財源の内訳	
市長段階査定額	789	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	789	
	計	789	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428 【11次総の施策体系】1103 【事業の経過及び背景】 鳥取市文化センターは、文化ホール、子ども科学館等を兼ね備えた複合施設であり、本市における生涯学習及び文化芸術活動の拠点施設として多くの市民が利用されている。 施設の運営・管理については、指定管理業務としているが、指定管理者より文化ホールの天井裏から雨漏りが発生しているとの連絡があり、確認を行ったところ屋上防水シートの劣化が原因と考えられるため、早期に緊急対応を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 施設の躯体及び照明機器や緞帳等の損壊の危険性があるため応急的な防水対策を行うことにより、施設及び機器の保護を図る。 【事業の内容】 文化ホール屋上防水修繕 789千円			

教007	項目名	さじコスモスの館運営管理費	
予算書項目	さじコスモスの館運営管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	社会教育費		
目	社会教育施設管理費		
(単位：千円)			
補正前額	0		
要求額	451		
総務部長段階査定額	451	その他財源の内訳	
市長段階査定額	451	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	451	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	0	
	計	451	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】生涯学習係 0857-30-8426、施設係 0857-30-8428

【1次総の施策体系】1103

【事業の経過及び背景】  
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、人の移動は制限され、経済活動も停滞し、料金収入を施設の管理費に当てる利用料金制を維持することが出来ない状況になっている。

【事業の目的及び効果】  
新型コロナウイルス感染症の影響で料金収入等（令和2年度下半期分）の減少により必要となる施設維持管理費相当分を支援することで、指定管理施設における維持管理体制の持続化と円滑な管理を図る。

【事業の内容】  
「さじコスモスの館」を維持管理・運営するために必要な経費の不足額を支払う。

教008	項目名	市民総スポーツ運動費	
予算書項目	市民総スポーツ運動費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育振興費		
(単位：千円)			
補正前額	12,657		
要求額	4,140		
総務部長段階査定額	4,140	その他財源の内訳	
市長段階査定額	4,140	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	4,140	
	計	4,140	
行財政改革課処理欄			

**事業の概要**

【問合せ先】スポーツ振興係 0857-30-8427

【1次総の施策体系】1303

【事業の経過及び背景】  
本市においては、スポーツ推進計画の基本方針の一つに「生涯スポーツ社会の実現」を掲げ、すべての市民が関心や適性に応じ、生涯にわたってスポーツ活動を行うことができるまちを目指している。より多くの市民がスポーツ活動を実践できるよう「鳥取市立小学校及び中学校の施設の開放に関する規則」の規定に従い学校体育施設を開放する。

【事業の目的及び効果】  
学校体育施設を地域に開放する（以下、「学校施設開放」という。）ことにより、より多くの市民がスポーツ活動を行える環境を整備するため、予約及び鍵の管理のシステム化に取り組んでいるが、コロナ禍のため事業期間を半年間延長することになった。システム導入までの半年間、学校施設開放事業の管理運営を改めて地域体育会連合会に委託することにより、安定的な学校体育施設運営を図る。

【事業の内容】  
学校体育施設開放業務鍵管理謝金 4,140千円  
4月～9月（地域体育会連合会に対し管理委託）  
管理委託：90,000円/6ヶ月分×46校区≪44小学校+2中学校≫

教009	項目名	体育施設管理費	
予算書項目	体育施設管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位：千円)			
補正前額	218,247		
要求額	263		
総務部長段階査定額	198	その他財源の内訳	
市長段階査定額	198	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		諸収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	0	
	一般財源	198	
	計	198	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】施設係 0857-30-8428 【11次総の施策体系】1303 【事業の経過及び背景】 鳥取市B&G海洋センターは、体育館、武道場、プール及び艇庫を兼ね備えた地域スポーツの拠点施設であり、多くの市民のスポーツの場として利用されている。施設の運営・管理については、指定管理者により行っているが、指定管理者により消防法に基づく点検を行ったところ、自動火災報知設備の一部（煙感知器）が故障していることが判明した。当該設備は、火災時において煙を感じし利用者に火災を知らせる設備であるため早期に修繕を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 自動火災報知設備の修繕を行い、適切な施設管理を行う。 【事業の内容】 鳥取市B&G海洋センター 自動火災報知設備修繕2カ所			

教010	項目名	屋外体育施設管理費	
予算書項目	屋外体育施設管理費	ページ	39
年度	R3	所 属 名 教育委員会事務局 生涯学習・スポーツ課	
会計名	一般会計		
款	教育費		
項	保健体育費		
目	体育施設費		
(単位：千円)			
補正前額	5,970		
要求額	40,103		
総務部長段階査定額	37,142	その他財源の内訳	
市長段階査定額	37,142	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	16,021
		諸収入	16,000
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳	国・県支出金	0	
	地方債	0	
	その他	32,021	
	一般財源	5,121	
	計	37,142	
行財政改革課処理欄			
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】施設係 0857-30-8428 【11次総の施策体系】1303 【事業の経過及び背景】 鳥取市には、直営管理の屋外体育施設が約30施設あり、地域の身近な体育施設として多くの市民に利用されている。これら屋外体育施設について、引き続き多くの市民が利用できるよう維持管理等を行うとともに必要な施設の整備を行う必要がある。 【事業の目的及び効果】 地域住民や利用者等の声を基に施設の適正な管理を行うとともに必要な施設の整備を行うことにより、市民が安心してスポーツに取り組める場所を提供し、健康寿命の増進を図る。 【事業の内容】 ・気高町運動場内土地の時効取得に係る和解金 5,121千円 ・鳥取市高架下スケートボード場整備 29,007千円 ・河原町散岐屋内ゲートボール場解体に係る近隣家屋補償調査 3,014千円 ※その他財源の繰入金は、公共施設等整備基金繰入金 ※その他財源の諸収入は、スポーツ振興くじ助成金			

各種001	項目名	総合農政推進費
-------	-----	---------

予算書項目	農政推進費	ページ	31
-------	-------	-----	----

所属名	農業委員会事務局
-----	----------

年度	R3
----	----

会計名	
一般会計	
款	農林水産業費
項	農業費
目	農業委員会費

(単位：千円)

補正前額	5,155
------	-------

要求額	220
-----	-----

総務部長段階査定額	220
-----------	-----

市長段階査定額	220
---------	-----

区分		補正額
財源内訳	国・県支出金	0
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	220
	計	220

その他財源の内訳	
分担金	0
負担金	0
使用料	0
手数料	0
財産収入	0
寄付金	0
繰入金	0
贈収入	0
その他	0

行財政改革課処理欄
-----------

事業の概要
<p>【問合せ先】農政係 0857-30-8482</p> <p>【11次総の施策体系】2104</p> <p>【事業の経過及び背景】 平成28年4月1日に改正農業委員会法が施行され、農地利用の最適化の推進を行うことが重要な業務として位置づけられた。</p> <p>【事業の目的及び効果】 農業委員24名、農地利用最適化推進委員48名で構成する農業委員会の円滑な運営のための基本的活動経費。</p> <p>【事業の内容】 国が導入を推進している「農地情報公開システム」（以下、全国農地ナビ）は全国の農業委員会が農地の情報（農地台帳）や農地地図等を全国農地ナビに登録・公開することで農地情報が共有化され利用者の利便性が図られている。 全国農地ナビに登録するデータの農地情報と農地地図との紐づけ作業が終了したので、6月補正にて地図データの登録費用を計上し、全国農地ナビの最新化を図る。</p>

支所001	項目名	国府町総合支所管理費	
予算書項目	庁舎管理費	ページ	25
年度	R3	所 属 名	
		国府町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】国府町総合支所地域振興課 0857-39-0555		
款 総務費	【11次総の施策体系】2403		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 合併後の国府地域の拠点である総合支所庁舎の管理経費及び共通事務経費を計上。 国府町総合支所は、平成25年1月に旧国土交通省殿ダム工事事務所庁舎に移転。 同時に、地域住民の交流の場としての「国府地域交流会館」を開館した。		
目 財産管理費	【事業の目的・効果】 国府地域の「安全・安心のまちづくり」、住民サービスの拠点施設として機能充実を図っていく。		
(単位：千円)	【事業の内容】 移転・撤去された中国電力の電柱に対し、誤って継続徴収した電柱敷料の返還。 (内訳) 令和元年度 11,220円 令和2年度 11,220円		
補正前額	8,472		
要求額	23		
総務部長段階査定額	23	その他財源の内訳	
市長段階査定額	23	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	23		
計	23		
行財政改革課処理欄			

支所002	項目名	地域おこし協力隊事業費	
予算書項目	新地域特別振興費	ページ	25
年度	R3	所 属 名	
		河原町総合支所 地域振興課	
会計名	事業の概要		
一般会計	【問合せ先】河原町総合支所地域振興課 0858-76-3111		
款 総務費	【11次総の施策体系】2403		
項 総務管理費	【事業の経過及び背景】 人口の減少や高齢化が進行し、地域活動や経済活動が低迷している西郷地区において、地域の活性化や定住促進を図るためには、さまざまなアイデアやスキルを有する地域外の有能な人材のサポートを必要としている。		
目 企画費	【事業の目的及び効果】 都市部の有能な人材を地域おこし協力隊員として委嘱することにより、地域の活性化や定住促進などを図る。		
(単位：千円)	【事業の内容】 協力隊員の着任時に適当な賃貸物件がなかったことから、地区内の一般社団法人が管理するゲストハウスの一室を賃借しているが、占有面積が狭く、また、ゲストファミリーが宿泊する間は共用部分の利用も制限される。 協力隊員は任期満了後も地区内での定住を希望しており、定住後の活動に適した空き家が1戸賃借可能となったことから、隊員の居住環境改善のため転居するもの。		
補正前額	3,503		
要求額	333		
総務部長段階査定額	333	その他財源の内訳	
市長段階査定額	333	分担金	0
		負担金	0
		使用料	0
		手数料	0
		財産収入	0
		寄付金	0
		繰入金	0
		贈収入	0
		その他	0
区分	補正額		
財源内訳			
国・県支出金	0		
地方債	0		
その他	0		
一般財源	333		
計	333		
行財政改革課処理欄	<ul style="list-style-type: none"> <li>●任期満了 令和5年1月</li> <li>●家賃(占有面積：111㎡⇒109㎡) (変更前)15,000円/月額→(変更後)50,000円/月額 35,000円×9月=(補正額)315,000円※7月～3月の9か月分</li> <li>●通勤費 (変更前)0円/月額→(変更後)2,000円/月額 2,000円×9月=(補正額)18,000円※7月～3月の9か月分</li> </ul>		

# 一 般 会 計

(債務負担行為概要)





## 令和3年度6月補正予算債務負担行為の概要

事 業 名	担 当 課
市民体育館再整備事業費	生涯学習・スポーツ課

[単位:千円]

限 度 額	期 間	財 源 内 訳				
		国	県	起 債	そ の 他	一 般 財 源
198,840	令和 3 年 ~ 20 年度					198,840

### 【事業の目的】

市民体育館再整備を民間活力を導入する手法で実施するとともに、完成後15年間の管理運営委託する。解体に際し必要となる自然由来の汚染残土処分(6,111m<sup>3</sup>)に係る必要な経費を追加計上する。

### 【事業の内容】

- ・令和元年5月:入札説明書公表(募集開始)
- ・令和2年1月:プロポーザルによる事業者選定
- ・令和2年2月:議会において契約議決
- ・令和2年4月から令和3年3月:設計
- ・令和3年4月から令和5年5月:建設及び開業準備
- ・令和5年6月から令和21年3月:運営(15年指定管理)

### 【これまでの関連する取組み】

- 鳥取市民体育館再整備基本構想策定(平成29年6月)
- 鳥取市民体育館再整備基本計画策定(平成30年6月)
- アドバイザー業務委託契約の締結(平成30年7月)
- 民間サウンディングの実施(平成30年11月)
- 事業方式の決定(平成31年1月)
- 事業公募(令和元年5月)
- 事業者選定(令和元年12月)
- 事業契約議決(令和2年3月)  
契約の相手方 PFI鳥取市民体育館株式会社(鳥取市南吉方一丁目114番地3)
- 事業変更契約議決(令和2年10月)※アスベスト除去に伴う変更契約  
変更前 5,709,112,524円  
変更後 5,907,951,828円(198,839,304円増)  
現債務負担行為額 5,709,113千円

### 【今後の取組み】

- 令和3年6月 債務負担額追加議決
- 令和3年7月 事業変更仮契約
- 令和3年9月 事業変更契約議決  
※汚染残土処分に伴う変更契約
- 令和3年10月 汚染残土処分開始
- 令和5年6月 供用開始



# 特別会計

(予算事業別概要)



市001	項目名	施設整備費
予算書項目	管理運営費等	ページ 53
年度	R3	所 属 名 経済観光部 経済・雇用戦略課
会計名	公設地方卸売市場事業費特別会計	
款	市場費	
項	市場管理費	
目	市場管理費	
(単位：千円)		
補正前額	0	
要求額	16,780	
総務部長段階査定額	16,780	その他財源の内訳
市長段階査定額	16,780	分担金 0
区 分	補正額	負担金 0
財源内訳	国・県支出金 0	使用料 0
	地方債 0	手数料 0
	その他 0	財産収入 0
	一般財源 16,780	寄付金 0
計	16,780	繰入金 0
		贈収入 0
		その他 0
行財政改革課処理欄		
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】市場開拓係 0857-30-8283 【11次総の施策体系】2103 【事業の経過及び背景】 鳥取市公設地方卸売市場は、施設の老朽化・耐震強度不足、コールドチェーンなどの機能不足が顕著で、かつ、卸売市場そのものは、競争環境が厳しくなっている。今後も求められる機能・役割を果たすため、令和3年2月に策定した『地域経済の持続的発展をけん引していく卸売市場』を将来像とした経営戦略で、現在地での建替え、機能を強化した閉鎖型施設への転換をはかる方針を示した。 【事業の目的及び効果】 令和3年3月に、経営戦略で定めた「施設整備等におけるPPP手法導入の推進」の方針に基づき、意見交換（サウンディング（SD）型市場調査）を実施。参加事業者から共通し、「現指定管理者である市場組合を排除する民間事業者の進出は困難」「卸売業者・仲卸業者のスペースに関しては、PFI事業は困難」「設計施工の方法として、DB（デザインビルド）が適切」との意見を受ける。これを踏まえ、市場事業者の確認のうえ、SDでの意見を前提とした、無償で各種計画の策定に関し提案を行う事業協力者の募集を開始（4月～）し、施設配置などに対する民間知見の導入をはかる。併せて、事業協力者手法とは別に、設計・施行の一括発注等に必要となる要求水準書作成等の検討を開始し、発注時の条件確定・整理をはかっている。 【事業の内容】 ・要求水準書等の作成に関するアドバイザー業務委託 16,720千円 ・事業協力者の選定、アドバイザー業者選定の委員会報酬 60千円 【今後の取り組み】 6月下旬～7月 事業協力者を選定し、基本協定を締結 7月～ 市・市場組合・事業協力者で、施設配置計画等案を策定 9月～ 要求水準書アドバイザー業務委託の公募開始、業務委託 令和4年度 (予定)設計施工の予算計上、同事業者の公募		

介001	項目名	事務費
予算書項目	事務費	ページ 65
年度	R3	所 属 名 福祉部 長寿社会課
会計名	介護保険費特別会計	
款	総務費	
項	総務管理費	
目	一般管理費	
(単位：千円)		
補正前額	37,274	
要求額	3,267	
総務部長段階査定額	3,267	その他財源の内訳
市長段階査定額	3,267	分担金 0
区 分	補正額	負担金 0
財源内訳	国・県支出金 0	使用料 0
	地方債 0	手数料 0
	その他 0	財産収入 0
	一般財源 3,267	寄付金 0
計	3,267	繰入金 0
		贈収入 0
		その他 0
行財政改革課処理欄		
<b>事業の概要</b> 【問合せ先】介護保険係 0857-30-8212 【11次総の施策体系】1201 【事業の経過及び背景】 介護保険制度改正に伴い、介護保険システムの改修が必要となる。 【事業の目的及び効果】 介護保険事業の円滑な運営を図る。 【事業の内容】 介護保険制度改正に伴い、介護保険システムの改修を実施する。		

